

令和3年6月25日

総務文教委員会資料

教育委員会

目 次

【報告事項】

- 1 水橋地区における義務教育学校の設置について ..... 1 頁
- 2 三郷小学校・上条小学校の一次統合について ..... 2 頁
- 3 新保なかよし認定こども園、大久保幼稚園・大久保保育所の「幼保  
連携型認定こども園」への移行について ..... 4 頁

# 1 水橋地区における義務教育学校の設置について

[学校再編推進課]

[学校教育課]

## (1) 趣旨

水橋地区に開校を予定している統合小・中学校を学校教育法に規定する義務教育学校とすることについて、5月24日開催の教育委員会において議決したことから報告するもの。

## (2) 富山市学校設置条例等の改正について

学校設置条例（以下、条例）に定められた市立学校は、「富山市立小学校、中学校及び幼稚園」となっていることから、義務教育学校を設置する場合には条例の改正が必要となる。

また、最短で令和8年4月に開校とした場合、条例改正は次の予定で行う。

〔 令和7年12月 市議会定例会に条例改正案を提出  
令和8年 4月 施行 〕

なお、条例改正に伴い、関連規則等の改正を併せて行う。

## (3) 義務教育学校の開校に向けた今後の取り組みについて

義務教育学校の開校に向けて、水橋地区の各小・中学校の交流をこれまで以上に深め、学校間での連携を強化するとともに、教育課程や児童生徒の通学手段、小学校段階におけるリーダーとしての活躍の場の確保、転出入児童生徒への対応、校長一人体制による負担軽減等の対応を検討する。

また、水橋地区学校統合推進委員会と緊密に連携を図りながら、保護者や地域への情報発信を行う。

## 2 三郷小学校・上条小学校の一次統合について

[学校再編推進課]

### (1) 経緯

水橋地区の5小学校（水橋中部小、水橋西部小、水橋東部小、三郷小、上条小）及び2中学校（水橋中、三成中）の統合校設置の前段階として、令和4年4月に同じ中学校区である三郷小学校と上条小学校を一次統合することで地域の合意形成がなされたもの。

### (2) 三郷小学校・上条小学校一次統合準備協議会について

【設置目的】 三郷小学校及び上条小学校の一次統合にあたり、調整が必要な事項について関係機関や団体等と協議を行い、一次統合の進捗状況について住民に情報提供を行う。

【構成委員】 三郷地区、上条地区各々の自治振興会会長・副会長等、PTA会長・副会長、小学校校長・教頭、保育所所長

【顧問】 地元市議会議員

【所管事項】 ①一次統合校の校名、校章、校歌及び式典行事に関する事項  
②学校運営、教育計画、学校行事及び事前交流活動に関する事項  
③通学路、通学方法（スクールバス）に関する事項  
④学校指定品に関する事項  
⑤PTA組織、活動等に関する事項  
⑥その他協議会が定める事項

### (3) 開催実績

開催日		主な議事
第1回	令和2年11月27日	三郷小学校・上条小学校一次統合準備協議会設立
第2回	12月21日	校名、校章、校歌について スクールバスの運行について
第3回	令和3年2月16日	コミュニティバスの運行について 地域児童健全育成事業について
第4回	4月26日	校名、校章、校歌について合意 地域児童健全育成事業の実施地区について合意

**(4) これまでに合意形成がなされた主な事項**

- ・一次統合校の校名、校章、校歌について（第4回協議会）

校名：三成小学校

校章：三成中学校校章の「中」を「小」に置き換えたもの

校歌：三成中学校校歌を歌う

- ・地域児童健全育成事業について（第4回協議会）

一次統合後も三郷地区、上条地区それぞれで実施

### 3 新保なかよし認定こども園、大久保幼稚園・大久保保育所の「幼保連携型認定こども園」への移行について

[学校教育課]

#### (1) 概要

全国的に少子化が進む中、核家族化や女性の社会進出等を背景として、保育に対する需要は増加・多様化している一方で、幼稚園の園児数は減少傾向にある。

本市においても、保育需要への対応や幼稚園の再編が課題となっていることから、地域における教育・保育の受け皿を確保・充実させるため、令和4年4月を目途に、次の施設について「幼保連携型認定こども園」に移行するもの。

なお、現在教育委員会が所管する施設については、移行後、市長部局（こども家庭部）の所管となるもの。

#### ア. 新保なかよし認定こども園（幼稚園型認定こども園から移行）

新保エリアにおいては、新保なかよし認定こども園が1歳児からの受け入れとなっており、他に民間の保育施設もないことから、0歳児の保育の受け皿が確保されていない状況である。

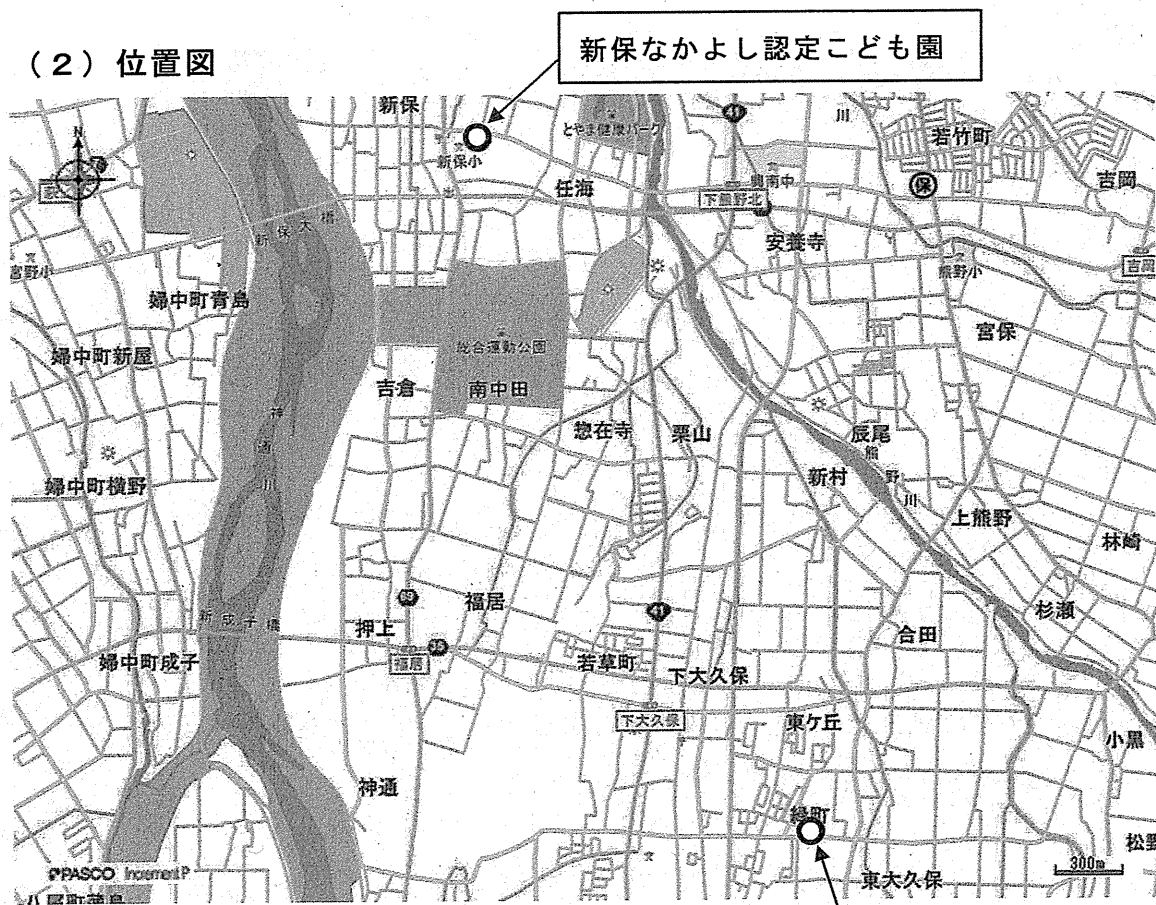
このため、当施設において必要な整備を行い、0歳児を受け入れることとし、併せて、幼稚園型認定こども園から「幼保連携型認定こども園」に移行するもの。

#### イ. 大久保幼稚園・大久保保育所（隣接する両施設を統合して移行）

大久保エリアにおいては、大久保保育所がほぼ定員に近い児童数である一方、大久保幼稚園の児童数は定員の4割程度まで減少しており、今後もこの傾向は継続するものと見込まれる。

このような状況を踏まえ、大久保幼稚園・大久保保育所の人材や施設の有効活用を図り、大久保エリアの教育・保育の受け皿を充実させるため、幼稚園と保育所を統合し「幼保連携型認定こども園」に移行するもの。

## (2) 位置図



参考：各施設の現況

### 【新保なかよし認定こども園】

- ・ 富山市任海 4 6 3
- ・ 平成 24 年開園
- ・ 定員 250 名（3 歳児以上 210 名、1・2 歳児 40 名）
- ・ 6 月時点入所児童数 151 名

### 【大久保幼稚園】

- ・ 富山市下大久保 3 1 1
- ・ 昭和 27 年開園（平成 16 年現在地に移転）
- ・ 定員 105 名（3 歳児以上 105 名）
- ・ 6 月時点入所児童数 45 名

### 【大久保保育所】

- ・ 富山市下大久保 3 1 1
- ・ 昭和 48 年開所（平成 14 年現在地に移転）
- ・ 定員 185 名（3 歳児以上 108 名、1・2 歳児 57 名、0 歳児 20 名）
- ・ 6 月時点入所児童数 172 名